

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人滋宏福社会

令和4年度 法人本部 事業報告

障がい者が住み慣れた地域で協調性・主体性・自立性を持ち、暮らし続けられるようグループホーム建設事業計画の策定に着手しました。グループホーム建設計画には、助成金の活用を考え申請をおこないましたが、結果不採択となり、景気等に左右されない事業計画を再度練り直します。グループホーム建設予定地は、東加古川病院所有地 33.43 m²を賃借することが出来、農地転用手続きを現在進めている状況です。

施設経営では、昨年から原油価格の高騰が大きくなり、経費を圧迫している状況ではありますが、透明性の確保・職員の経営理念・経営方針の共有化を図り、施設利用者がより安全で安心して生きがいもてる、地域社会への開かれた施設運営をめざし、法人本部の機能強化並びに人材確保・育成等を充実強化することを目的として事業を実施しました。

1. 評議員会開催状況

(1) 定時評議員会

日 時 令和4年6月11日（土） 13時35分～14時33分

場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール

出席者 評議員定数7名以上11名以内、現在員11名中出席者10名
理事2名 監事2名出席

審 議 内 容

(議案)

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・令和3年度 事業報告について・令和3年度 決算報告及び監査報告について・定款の変更について |
|--|

(報告事項)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・就業規則の改正について・給与規程の改正について・定年退職職員再雇用規程の制定について・処遇改善加算等に関する「諸規程」の制定について・グループホームの建設に向けて・職員の定期昇給について・兵庫県福祉サービス適正化委員会による巡回相談実施について・役員賠償責任保険への加入について |
|---|

(2) 第2回評議員会 書面決議

審 議 内 容
(議案) ・令和4年度 第1回補正予算について

グループホーム設計業者との契約に伴い、評議員会の決議の省略
社会福祉法第45条の9第10項で準用する一般社団法人及び一般社団法人
に関する法律第194条

評議員会の決議があったものとみなされた日

令和4年7月25日(月)

(3) 第3回評議員会

日 時 令和5年3月11日(土) 13時30分～14時22分

場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール

出席者 評議員定数7名以上11名以内、現在員11名中出席者10名

理事2名 監事2名出席

審 議 内 容
(議案) ・令和4年度 第2回補正予算について ・令和5年度 事業計画について ・令和5年度 予算について

(報告事項)

- ・社会福祉法人指導監査結果報告
- ・医療観察制度感謝状の受領
- ・グループホームの建設について
- ・役員賠償責任保険への継続加入について
- ・給与規程の一部改正について

2. 理事会開催状況

(1) 第1回理事会

日 時 令和4年5月21日(土) 13時30分～14時27分

場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール

出席者 理事定数6名以上10名以内、現在員10名中出席者9名

監事定数2名、現在員2名中出席者2名

審 議 内 容

(議案)

- ・令和3年度 事業報告について
- ・令和3年度 決算報告及び監査報告について
- ・就業規則の改正について
- ・給与規程の改正について
- ・定年退職職員再雇用規程の制定について
- ・処遇改善加算等に関する「諸規程」の制定について
- ・定款の変更について
- ・グループホームの建設に向けて
- ・定時評議員会の招集について

(報告事項)

- ・職員の定期昇給について
- ・兵庫県福祉サービス運営適正化委員会による巡回相談実施について
- ・役員等賠償責任保険への加入について

(2) 第2回理事会 書面決議

審 議 内 容

(議案)

- ・令和4年度 第1回補正予算

グループホーム設計業者との契約に伴い、理事会の決議の省略

社会福祉法第45条の14第9項で準用する一般社団法人及び一般社団法人に関する法律第96条及び定款第28条第2項

理事会の決議があったものとみなされた日

令和4年7月12日(火)

(3) 第3回理事会 書面決議

審 議 内 容

(議案)

- ・有期契約職員就業規則の一部改正について
- ・処遇改善加算等に関する「諸規程」の一部改正について

10月1日最賃改正に伴い、理事会の決議の省略

社会福祉法第45条の14第9項で準用する一般社団法人及び一般社団法人に関する法律第96条及び定款第28条第2項

理事会の決議があったものとみなされた日

令和4年9月21日(火)

(4) 第4回理事会

日 時 令和4年10月22日(土) 13時35分～14時29分
場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
出席者 理事定数6名以上10名以内、現在員10名中出席者8名
監事定数2名、現在員2名中出席者2名

審 議 内 容

(議案)

- | |
|-----------------------------------|
| ・農地転用について(加古川市平岡町新在家字ドンドン2505番28) |
|-----------------------------------|

(報告事項)

- ・令和4年度第3回理事会(書面決議)審議結果について
- ・定款の変更及び登記完了について
- ・指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業に対する実施指導結果報告について
- ・法人本部及び各事業中間報告について
- ・グループホーム事業の進捗状況について

(5) 第5回理事会

日 時 令和5年2月18日(土) 13時30分～14時24分
場 所 医療法人達磨会 東加古川病院新館4階 多目的ホール
出席者 理事定数6名以上10名以内、現在員10名中出席者9名
監事定数2名、現在員2名中出席者2名

審 議 内 容

(議案)

- | |
|-----------------------|
| ・令和4年度 第2回補正予算について |
| ・令和5年度 事業計画について |
| ・令和5年度 事業予算について |
| ・役員等賠償責任保険への継続加入について |
| ・給与規程の一部改正について |
| ・令和4年度 第3回評議員会の招集について |

(報告事項)

- ・社会福祉法人指導監査結果報告
- ・医療観察制度感謝状の受領
- ・グループホームの建設について

3. 監査実施状況

(1) 監事監査

日 時 令和4年5月7日(土) 9時50分～12時15分
場 所 障がい者支援センター「てらだ」3階会議室
監 事 中田喜高氏・松下伸介氏
監査項目 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの
令和3年度の業務執行及び財産の状況等について監査を実施

4. 寄附採納

(1) 令和4年12月13日

入所者ご家族様
現金 100,000円
寄附金使用目的 施設のために使用

(2) 令和5年2月24日

野口山町内会
現金 10,000円
寄附金使用目的 施設のために使用

5. 研修の状況

福祉職にとっての研修は、日々の業務を振り返りながら、各自の知識や技術を向上させ、施設のサービスの質を維持・発展させていくためにとても大切なものであることから、オンライン研修等を織り交ぜ職員の資質の向上に努めました。内部研修では感染拡大防止対策を徹底し、外部研修に至っては、感染拡大防止対策等を講じている研修会に職員を参加させました。

(1) 内部研修会(全職員参加)

- ① 避難訓練・防災訓練・地震訓練
- ② 救命救急研修会(AED)
- ③ 外部研修参加者による発表
- ④ 権利擁護・虐待防止研修
- ⑤ 利用者への接し方、対応方法
- ⑥ 身体拘束廃止研修
- ⑦ ヒヤリハット事例への対応

(2) 外部研修会

- | | |
|---------------------|------|
| ① 会計実務担当者研修(税務編) | 2名出席 |
| ② 会計実務担当者研修(予算・決算編) | 2名出席 |
| ③ 役員・管理者向け会計セミナー | 1名出席 |

- | | |
|-------------------------|------|
| ④ 福祉従事者新任職員研修 | 1名出席 |
| ⑤ リーダーシップ研修 | 1名出席 |
| ⑥ 相談従事者現任研修 | 2名出席 |
| ⑦ 安全運転講習研修 | 1名出席 |
| ⑧ 思いを伝えるコミュニケーション研修 | 1名出席 |
| ⑨ 障害平等研修DET | 1名出席 |
| ⑩ サービス管理責任者基礎研修 | 2名出席 |
| ⑪ 誰もが生きやすい地域づくり研修 | 1名出席 |
| ⑫ 施設におけるBCP作成について | 1名出席 |
| ⑬ 就業支援基礎研修 | 1名出席 |
| ⑭ 緊急時相互支援にかかる活動について | 1名出席 |
| ⑮ 苦情解決セミナー | 1名出席 |
| ⑯ 強度行動障害支援者養成研修 | 1名出席 |
| ⑰ 相談面接技術 | 1名出席 |
| ⑱ 栄養士・調理師研修 | 1名出席 |
| ⑲ 工賃向上研修 | 1名参加 |
| ⑳ 社会福祉法人研修 | 2名参加 |
| ㉑ 福祉・介護職員処遇改善加算取得促進セミナー | 1名出席 |
- (3) 事故及び感染症予防対策委員会 2カ月に1回開催
- 令和4年度 事故報告 スタッフによる事故 17件
(怪我・交通事故・車両物損・事務処理ミス等)
- 利用者による事故 12件
(転倒・怪我・車両物損等)
- ヒヤリ・ハット事例 55件
- 利用者が施設において、安心・安全な生活が送れるよう、ヒヤリ・ハット、事故報告書により未然防止及び再発防止に努めました。

6. 社会福祉法人指導監査

目的 社会福祉法人の適正な運営と円滑な社会福祉事業経営の確保

日時 令和4年11月16日(水) 13:30~16:30

場所 障がい者支援センター「てらだ」3階 会議室

<指導監査の主な内容>

- ・チェックリスト、財務諸表等の記載内容の確認
- ・定款、理事会議事録等による組織運営の確認
- ・経理規程、会計帳簿による会計管理等の確保など

<監査結果> 概ね良好な法人運営が確保されていることが認められました。

7. 各事業利用状況等推移

(1) 各年度3月31日現在利用契約者数

	定員	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
施設入所	30	30	29	30	27
(内)生活介護	(20)	(19)	(20)	(19)	(21)
(内)自立訓練	(10)	(11)	(9)	(11)	(6)
就労B型第1工房	20	48	46	46	50
就労B型第2工房	20	29	31	30	31
地域活動支援センター	20	25	25	28	18
計画相談支援		491	466	447	440
就労定着支援	10	2	1	1	1
日中一時支援	5				16
合計	105	625	598	582	583

(2) 利用者年齢構成

	年代	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		施設入所	20歳台	2	1
	30歳台	2	1	0	0
	40歳台	6	7	11	5
	50歳台	5	5	4	5
	60歳台	8	8	6	6
	70歳以上	7	7	9	10
就労B型第1工房	年代	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	20歳台	5	3	3	4
	30歳台	10	12	11	11
	40歳台	15	13	13	17
	50歳台	12	12	13	11
	60歳台	5	5	5	5
就労B型第2工房	年代	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	20歳未満	0	2	0	1
	20歳台	17	18	16	17
	30歳台	2	1	4	4
地域活動支援センター	年代	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	20歳未満	0	1	0	1
	20歳台	7	6	8	6
	30歳台	6	6	6	2
	40歳台	5	5	6	3
	50歳台	4	3	4	3
	60歳以上	3	4	4	3

(3) 地域移行等実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
		施設入所	合計	8	4	6	6	
(内訳)	一人暮らし	(3)	(2)	(2)	0			
	自宅	(2)	(2)	0	(1)			
	GH	(1)	0	(1)	(3)			
	入院	(2)	0	(3)	(2)			
	その他	0	0	0	0			
就労支援B型	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
	合計	21	9	3	2	4	1	
	(内訳)	就職	(6)	(2)	0	0	(1)	0
		他施設	(7)	0	0	(3)	(2)	(1)
		体調不良	(8)	(2)	(1)	0	0	0
		その他	0	(5)	0	0	0	(2)

(4) 行政相談受理件数

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		行政相談	合計	43	41
(内訳)	加古川市				
	高砂市				
	稲美町	(38)	(36)	(15)	
	播磨町	(5)	(5)	(9)	(13)

(5) 計画相談実施件数	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
計画相談実績	2,268件	2,276件	2,176件	2,146件

(6) 利用率及び利用料収入

	令和元年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度実績	
施設入所	95.4%	37,656,065	97.4%	39,076,389	92.7%	38,076,461	95.4%	40,213,277
生活介護	91.0%	38,583,244	89.8%	38,193,930	87.2%	36,397,269	92.5%	39,355,166
自立訓練	85.7%	17,800,954	87.8%	18,456,737	87.0%	18,195,635	80.7%	17,322,283
短期入所	82.9%	3,174,882	56.8%	2,223,085	85.2%	2,974,917	67.3%	2,343,880
就労B第1工房	110.4%	51,552,441	108.6%	50,005,627	100.9%	46,515,620	105.8%	45,830,898
就労B第2工房	101.8%	43,232,143	102.3%	43,159,865	100.6%	41,834,526	105.3%	44,144,874
就労定着	5件	181,964	21件	687,288	21件	810,916	15件	468,777
相談支援	2,268件	39,014,828	2,276件	39,588,657	2,176件	39,392,808	2,146件	39,614,426
日中一時支援							66人	463,718
合計		231,196,521		231,391,578		224,198,152		229,757,299

(7) 事業受託状況

① 地域活動支援事業

		令和元年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度実績	
		合計	12,875,000	合計	13,026,000	合計	13,100,000	合計	12,728,000
<内訳>	加古川市		9,669,000		9,234,000		9,630,000		7,712,000
	高砂市		0		758,000		730,000		898,000
	稲美町		784,000		758,000		669,000		2,321,000
	播磨町		2,422,000		2,276,000		2,071,000		1,797,000

② 相談支援事業

		令和元年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度実績	
		合計	2,314,666	合計	2,326,000	合計	2,347,000	合計	1,173,000
<内訳>	加古川市								
	高砂市								
	稲美町		1,162,666		1,174,000		1,174,000		
	播磨町		1,152,000		1,152,000		1,173,000		1,173,000

令和4年度 各事業 事業報告

I. 施設入所支援部門

1. 施設入所、生活介護、自立訓練（生活訓練）、短期入所の利用状況について

事業	定員 (人)	R2年度		R3年度		R4年度	
		利用率 (%)	利用料 (円)	利用率 (%)	利用料 (円)	利用率 (%)	利用料 (円)
施設入所	30	97.4	39,076,389	92.7	38,076,461	95.4	40,213,277
生活介護	20	89.8	38,193,930	87.2	36,397,269	92.5	39,355,166
自立訓練	10	87.8	18,456,737	87.0	18,195,635	80.7	17,322,283
短期入所	2	56.8	2,223,085	85.2	2,974,917	67.3	2,343,880
合計(円)			97,950,141		95,644,282		99,234,606

2. 施設入所者の地域生活移行について

移行先	実家	グループホーム	入院	合計
移行人数	1名	3名	2名	6名
性別・年代	女性40代1名	男性40代2名 女性40代1名	男性40代1名 男性50代1名	

3. 新規入所者

事業	生活介護	自立訓練	合計
性別・年代	男性60代1名 男性50代1名	男性20代1名	3名

4. 活動報告

- ・地域生活移行に地域のグループホームを7か所ほど利用者の人と見学に行き地域の社会資源を自ら選択し移行されました。
- ・日中のプログラムや行事についてはコロナ禍もあり、密にならないようにグループ分けやフロアごとで活動を分けておこなうように努めました。
- ・コロナ禍のため利用者のご家族との面会は、施設の外で会ってはもらっていませんが、今後のことや相談内容によっては会議室等を利用し感染対策を充分におこない面談をしています。
- ・体験入所は病院側と相談しコロナ禍ではありましたが1名おこない入所につなげました。

5. 障害者支援施設設置者に対する実地指導について

目的 サービスの質の確保及び自立支援給付の適正を図ること

日時 令和5年2月20日(月) 10:00~15:30

場所 障がい者支援センター「てらだ」 3階会議室

<実地指導の主な内容>

- ・定員、人員、運営、各種サービス、請求等に関する書類、各種規程、個別支援計画、個別支援会議等の各種記録、重要事項説明書、契約書の確認等

<改善を要する事項>

「施設入所支援、生活介護、自立訓練」

- ・施設運営についての重要事項のうち、基準及び県独自条例で定める項目について規定されていない等、運営規程に関する事項。
- ・昼間サービスについて、利用定員を超えた利用者を受け入れている日がある等、定員遵守に関する事項。
- ・サービス提供について、利用者の確認を後日一括して確認(印等)を得ているが、施設入所支援を受ける者以外の者に対して生活介護等のサービスを提供した際には、その都度記録をし、利用者(保護者)による確認を求めること等、サービス提供の記録に関する事項。
- ・個別支援計画について、計画の有効期間を明確にすること、障害福祉サービス計画作成等に関する事項。

「生活介護」

- ・リハビリテーション実施計画原案について、サービス開始後概ね2週間以内にすべき評価及び計画を作成していなかった等、リハビリテーション加算に関する事項。

「自立訓練」

- ・個別訓練実施計画の原案について、サービス開始後概ね2週間以内にすべき評価及び計画を作成していなかった等、個別計画訓練支援加算に関する事項。

「短期入所」指摘なし

「障がい者支援センター『てらだ』全事業共通」

- ・令和4年度より「虐待防止のための指針」に基づき設置された虐待防止委員会について、虐待防止委員会運用指針では年3回開催することとされている所、令和4年7月に開催されたのみで、定期的な開催がされていない等、虐待防止に関する事項(口頭指導のため改善結果報告書の提出は不要)

文書により指摘のあった事項については、令和5年5月に加古川市法人指導課に改善状況を報告しています。

II. 就労継続支援B型 第1工房

1. 契約者数等

- ・令和5年3月現在の契約者数 50名
- ・令和4年度新規利用者数 8名
- ・令和4年度退所者数 4名
- ・退所理由内訳

体調不良	就労	他施設へ	その他
0名	1名	1名	2名

・利用率及び平均工賃

年 度	利用率	利用料	平均工賃
令和3年度	100.9%	46,515,620円	11,139円
令和4年度	105.8%	45,830,898円	10,891円

2. 活動報告

- 収益事業：施設外就労
- ・東加古川病院清掃
 - ・安全興業（チェーンポール等梱包作業）
 - ・ハリマパッケージ（段ボール組立）
 - ・クリーニング京屋（タオルたたみ作業）
 - ・青山商店（輸出商品シール貼り）
 - ・パチンコ台解体
- 軽作業
- 清掃作業
- ・施設内清掃
 - ・東加古川病院クリーニング
 - ・東加古川病院、緑寿苑エアコンフィルター換気扇清掃
 - ・雑木林清掃管理
- パン工房
- パン製造、販売（配達、安全興業、ロカッセ明石、ワークショップ絆、店頭販売）
- となっている他、スポットでの作業も行っています。

就労支援：毎週金曜日午後から勉強会をおこなっています。利用者同士で生活や対人面で困っている事を話し合うプログラムや各専門職の特性を生かした勉強をしています。毎回10名程度の方が参加しています。

3. 指定就労継続支援B型事業者に対する実地指導

目 的 サービスの質の確保及び自立支援給付の適正を図ること

日 時 令和5年2月20日（月）10：00～15：30

場 所 障がい者支援センター「てらだ」 3階会議室

<実地指導の主な内容>

- ・ 基本的内容の確認、運営規程・重要事項説明書、利用者との契約、利用者の利用状況、記録・個別支援計画書等の確認等

<改善を要する事項>

- ・ 運営規程第6条に記載している営業日と重要事項説明書に記載の営業日が異なっているので実態にあわせて整合性を図ること。
- ・ 利用定員を超えた利用者を受入れている日がある。

文書により指摘のあった事項については、令和5年5月に加古川市法人指導課に報告をしています。

Ⅲ. 就労定着支援事業

1. 契約者数等

- ・令和5年1月で1名の方が利用期間満了のため契約終了となっています。契約終了となった後も本人の希望により支援を継続しています。
- ・令和4年7月から新たに1名の方と契約をしています。現在の契約者は1名です。

	利用者数	利用料
令和3年度	21名	810,916円
令和4年度	15名	468,777円

2. 指定就労定着支援事業者に対する実地指導

目的 サービスの質の確保及び自立支援給付の適正を図ること

日時 令和5年2月20日(月) 10:00~15:30

場所 障がい者支援センター「てらだ」 3階会議室

<実地指導の主な内容>

- ・基本的内容の確認、運営規程、利用者との契約、利用状況、記録・定着支援計画書等の確認等

<改善を要する事項>

- ・就労定着支援計画の作成については、原則として利用前に作成の必要があるが、利用開始後約1か月後に作成していた。

文書により指摘のあった事項については、令和5年5月に加古川市法人指導課に改善状況を報告しています。

IV. 就労継続支援B型 第2工房

- ・令和5年3月現在の契約者数 31名
- ・令和4年度新規利用者数 1名
- ・令和4年度退所者数 1名
- ・退所理由内訳

体調不良	就労	他施設へ	その他
0名	0名	0名	1名

- ・利用率及び平均工賃

	利用率	利用料	平均工賃
令和3年度	100.6%	43,159,865円	8,220円
令和4年度	105.3%	44,144,874円	10,001円

- ・活動報告

感染症対策をおこないながらサービスの提供に努めました。

12月、1月にコロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者扱いによりお休みされる方がありましたが、在宅支援に切り換え支援を実施し事業の継続をおこないました。

- 収益事業
- ：施設外就労軽作業
 - ・東加古川病院外周清掃（週1回）
 - ・マルチキーパー等梱包作業
 - ・シャツ、靴下の糸切り
 - ・パチンコ台解体
 - 清掃作業
 - ・雑木林清掃管理
 - ・ネクスコ西日本PAハーブ園の除草作業
 - 農作業
 - ・野菜の栽培、稲作
 - 販売
 - ・野菜の納品、販売

- レク活動
- ：仕事への意欲を継続するため、感染症対策を徹底しながら月1回のレク活動を実施しました。外出行事は控え、施設内でできることを工夫し、楽しめる場と時間の提供、ストレス解消に努めました。

V. 相談支援事業

1. 計画相談支援・障害児相談支援

指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業の契約者数は、令和5年3月末時点で、440名です。昨年度と比較すると、7名の減（新規契約33名、契約終了40名）となりました。請求件数は、年間2,146件（前年度2,176件）、月平均178.8件（前年度181.3件）となりました。

契約終了者の理由	
サービスの利用なし	9名
入院中のため更新なし	6名
サービス地域外の転居	1名
死亡	1名
事業所変更	3名
サービスの終了	7名
介護保険移行	5名
就職	8名
合計	40名

新規契約者の利用開始時のサービス	
他事業所からの受け入れ	5名
就労A	6名
就労B	17名
就労移行支援	1名
就労定着支援	1名
GH	1名
生活介護	0名
施設入所支援	1名
短期入所	1名
合計	33名

職員体制は、相談支援専門員7名、相談補助（精神保健福祉士）1名で、相談業務をおこないました。

令和5年3月に、相談支援専門員1名が「強度行動障害支援者養成研修」を修了しました。研修修了に伴い、令和5年5月より、行動障害支援加算を算定予定です。

加古川市相談支援専門部会・高砂コンサルタ・主任相談支援専門員連絡会等の会議に参加することで障害福祉の情報や知識を得たり、他事業所の相談員と連携し地域課題について検討する場を持つことができました。

2. 指定一般相談支援事業

地域移行・地域定着支援については、令和4年度中のサービス依頼や提供はありませんでした。

3. 受託事業

相談支援機能強化事業を播磨町より受託し、専門職員を窓口に派遣して相談業務をおこないました。

委託料	1,173,000円
年間相談件数	13件

4. 感染症や災害時の対応

訪問時の感染予防や体調確認をおこなうことで、利用者や相談員の新型コロナウイルス感染時の感染拡大を防ぐことができました。訪問が困難な時は市町へ相談し、翌月に訪問を変更することで対応しました。
災害時の備えとして、ハザードマップを利用し、利用者の避難場所の確認をおこないました。

5. 指定特定相談支援事業者に対する実地指導（計画相談支援、障害児相談支援）

目的 サービスの質の確保及び自立支援給付の適正を図ること

日時 令和4年5月23日（月）13:30～15:30

場所 障がい者支援センター「てらだ」 3階会議室

<実地指導の主な内容>

- ・基本的内容の確認、雇用契約・資格証等の確認、運営規程・重要事項説明書、利用者との契約・領収書、記録・計画書等の確認等

<改善を要する事項>

- ・相談支援専門員の経験年数が掲示されていない
- ・継続サービス利用支援を行った後にサービス利用支援を行った者について、継続サービス利用支援費を請求していた。

文書により指摘のあった事項については、同年8月に加古川市法人指導課に改善状況を報告しています。

6. 指定相談支援事業者に対する実地指導（地域移行支援、地域定着支援）

目的 サービスの質の確保及び自立支援給付の適正を図ること

日時 令和5年2月20日（月）10:00～15:30

場所 障がい者支援センター「てらだ」 3階会議室

<実地指導の主な内容>

- ・人員・設備・運営・地域移行支援サービス費に関する書類の確認等

<実地指導の結果>

- ・文書指摘なし

VI. 地域活動支援センター事業

1. 契約者数等

- ・令和5年3月31日現在の契約者数 18名
- ・令和4年度新規契約者数 7名
- ・令和4年度契約終了者数 12名（てらだ日中一時支援へ移行、他就労Bへ移行等）
- ・住所地内訳：加古川市12名、高砂市1名、播磨町2名、稲美町3名
- ・障害種別内訳：精神6名、知的12名、身体0名、重複（知的・精神）0名

2. 延べ利用者数 12月と1月はコロナ陽性者が確認されたため、12月に3日間、1月に4日間休業しています。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延べ人数 (人)	212	200	212	211	212	214	226	215	176	144	189	214	2,425
開所日数 (日)	25	23	26	25	25	24	25	24	22	19	22	26	286
1日平均 (人)	8.5	8.7	8.2	8.4	8.5	8.9	9.0	9.0	8.0	7.6	8.6	8.2	8.5

3. 補助対象となる利用者数（人）：月5日以上、年60日以上来所の利用者

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
加古川市	7	7	7	7	8	9	8	10	10	10	10	10	103
高砂市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
播磨町	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
稲美町	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	31
合計	13	13	13	13	14	15	14	15	15	15	15	15	170

4. 運営補助金額：12,728,000円

加古川市	高砂市	播磨町	稲美町
7,712,000円	898,000円	1,797,000円	2,321,000円

5. 活動内容

ボランティアによる活動及びカラオケ、調理のプログラムは新型コロナウイルス感染防止の為に休止にしました。具体的な内容はミーティング、誕生会、お仕事タイム、てらだCafé、作品作り、書道練習、花見、新年会等を実施しました。地域住民研修会は1月28日に参加人数を制限して活動室で実施しました。

Ⅶ. 日中一時支援事業

日中一時支援事業は、令和4年度より新たに事業を開始しました。各市町への指定登録、契約者数及び利用状況等は下記のとおりです。

<指定登録>

市 町 名	指定登録事業所番号	登録年月日
加古川市	2862214521	令和4年6月1日
稲美町	2863802498	令和4年6月1日
播磨町	2802000016	令和4年8月1日

<契約者数>

市 町 名	契約者数
加古川市	11名
稲美町	3名
播磨町	2名
合 計	16名

<利用状況等>

年 月	実利用者数	延利用者数	利用料収入
令和4年6月	2名	8名	24,024円
令和4年7月	2名	7名	22,120円
令和4年8月	6名	11名	44,180円
令和4年9月	8名	16名	57,603円
令和4年10月	10名	21名	73,768円
令和4年11月	7名	15名	51,841円
令和4年12月	9名	17名	53,138円
令和5年1月	2名	5名	16,210円
令和5年2月	9名	16名	56,201円
令和5年3月	11名	19名	64,633円
合 計	66名	135名	463,718円

令和4年度の契約者数は多数が当法人の他の事業を利用されている方でした。

就労継続支援B型が休所日となる土曜日や就労継続支援B型の利用日数が超過する場合の居場所としての利用、そして、地域活動支援センターの補助対象とならない方を受け入れることができるようになり当初の事業開始目的は達成することができています。